

田染荘小崎の農村景観

追加選定先取りウォーク

見所文化財



平成28年 7月16日(土)
豊後高田市教育委員会

今回の消費カロリー
ざるそば1食分
(約275kcal)

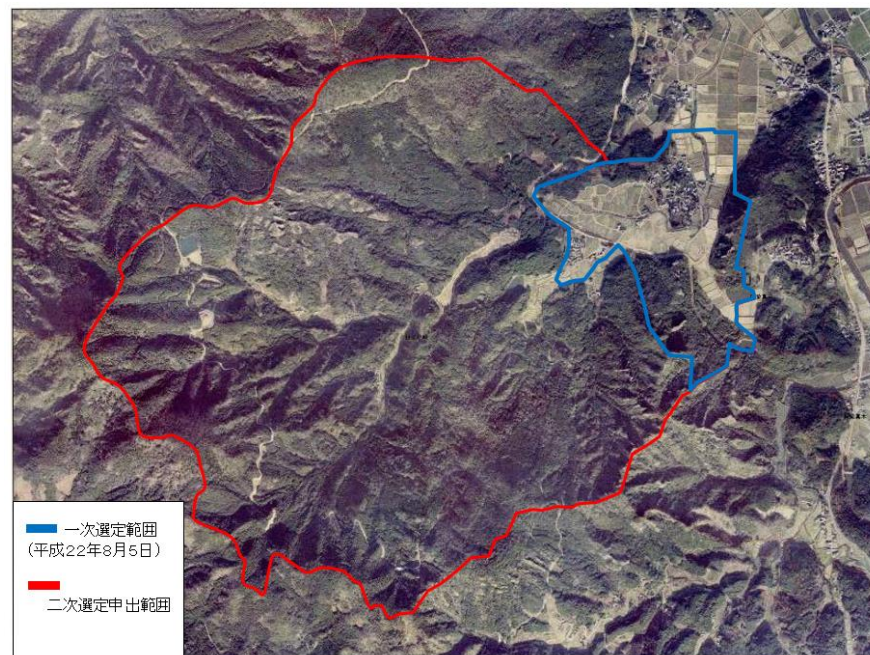


「田染荘小崎の農村景観」の里山エリアが 国の重要文化的景観に追加選定されます！

6月17日(金)、文化庁・文化審議会で「田染荘小崎の農村景観」の里山エリアについて、重要文化的景観の追加選定をするに相応しい場所であると、文部科学大臣へ答申がなされました。

田染荘小崎の里山エリアには、水田を支える水利設備(ため池やイゼ)、信仰対象である神社・小堂が集まっており、田染荘小崎全体の歴史や暮らしを考える上で重要な場所です。田染荘小崎の人々が昔ながらの方法で守り継いできた里山の暮らしと、その緩やかな進化の過程は素晴らしいものであると高い評価がなされました。

【今回選定された範囲→赤枠】



(1) 本日のチェックポイント



コース全長	(約4500m)
○ほたるのやかた	
①ヤマノクチイゼ	(約500m)
②鶏亀地藏堂	(約1800m)
③ユミキリのホダ場	(約1300m)
④愛宕社	(約200m)
○ほたるのやかた	(約700m)



第1チェックポイント「ヤマノクチイゼ」まで

○田染荘小崎の美田を横目に

ほたるのやかたを出発し、追加選定の世界へ歩き出しましょう！

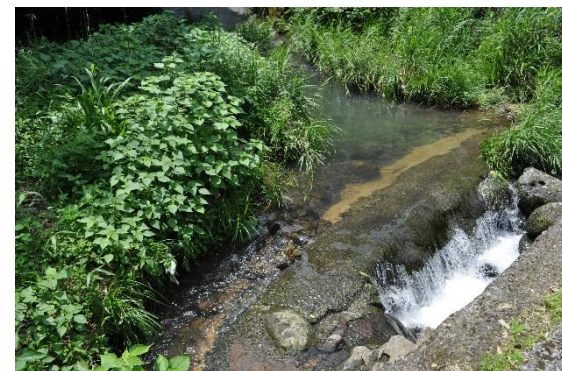
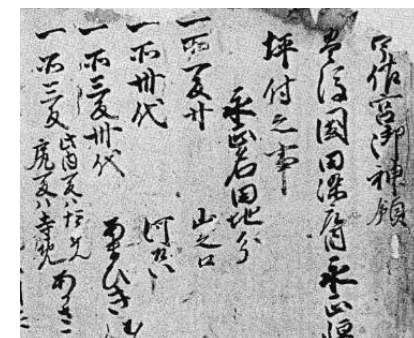
道の右側には、平成22年の1次選定の際に選定された田園景観が広がっています。御田植祭の時には小さかった稲の背もだいぶ伸び、水田は緑色の輝きに満ちています。



○荘園の景観を支える「ヤマノクチイゼ」

荘園の物語は、ここから「奥」へと続いていきます。①の付近に残っている「ヤマノクチ(山之口)」という地名は、室町時代の古文書にも登場し、まさに“山の入口”に位置しています。

ヤマノクチイゼは、灌漑範囲からかなり古い時期から移動していないと考えられています。また、形状が現代的な機械イゼとは違い、石積みを基調として美しい曲線を描いており、江戸時代頃からほとんど変わらない姿を現在に伝えているとされています。



第2チェックポイント「鶏亀地藏堂」まで

○堂山の谷田を越えて、空木集落へ…

堂山地区では、水田に加えて、マコモなどの里山の恵みを栽培しています。マコモは宇佐神宮の御神体「薦の枕」の素材にもなることで知られ、国東半島・宇佐地域では神聖な植物とされています。茎の中心「マコモダケ」は柔らかいタケノコのような食感をしています。



そのまま歩くと岩肌と石垣に囲まれた空木集落に入ります。「空木」の由来は、綺麗な卯の花（空木の別名）が多く咲いていたからとされます。

○鶏亀地藏堂と奥愛宕社

鶏亀地藏は別名：延命地藏とも言い、その名の通り命を長らえさせる地藏様です。六郷満山の峯入りにも立ち寄ったとされ、村絵図にも「堂」と書かれています。

その背後にある奥愛宕社は、元は修験者たちが厚く信仰した神社で、火伏せ（火災防止）の神・愛宕様を祀っています。



鶏亀地藏堂



奥愛宕社へ…

第3チェックポイント「ユミキリのホダ場」まで

○鎌倉時代からの水田の故地

愛宕池のすぐ上手にあるホダ場は、「弓切」という場所にあり、まさに弓で切ったような地形が残されています。この地名は「ユミキリ」として鎌倉時代の古文書にも登場し、当時の田染小崎の開発の限界地点だったと考えられています。



田染小崎では急傾斜地の中に水田が切り開かれたので、時代が下って里山農業のために求められた平場は、自然と水田の故地となっていったのです。

○世界農業遺産でも評価された「クヌギ林とため池が繋ぐ農林水産循環」

田染荘小崎は、その美しい田園風景だけではなく、空木池—愛宕池に見られる連結式溜池、道沿いに広がるクヌギ林とホダ場など、世界農業遺産で評価された農業のシステムが一度に見られる場所として高い評価をされています。



駒打ちの風景



原木シイタケ

第4チェックポイント「愛宕社」からゴールまで

○火伏せの神・愛宕神を祀る社

田染荘小崎の奥には2つの愛宕社があり、特に市内に多い「六郷満山系」「稲荷社系」の神社とは違う独特の信仰を今に伝えています。愛宕社は、奥愛宕社と同じく火伏せの神・愛宕神を祀る社で、真言宗系の修験者たちの修行場でした。愛宕社を奥愛宕社に分祀したとも、その逆だとも言われています。



○村絵図に描かれる2つの池

田染荘小崎の村絵図には2つの池が描かれています。右の池は「愛宕池」といい、愛宕社に近かったことからそう呼ばれています。左の池は実は残っておらず、現在は水田になっています。ただし、すぐ近くに「キレイケイゼ」というイゼがあり、元あった池も「キレイケ」と呼んだのだろうとされています。



愛宕池



キレイケ付近

他にも構成要素は沢山あります！



空木池



奥愛宕社



轆轤岩屋



奥の堂様



三嶋社



弘阿弥陀堂

「味処荘園ほたる」がリニューアル！

○ほたるのやかた隣接のお食事処「味処荘園ほたる」が5月からリニューアルオープンしています（第1・3週目の金・土曜）。文化的景観・追加選定範囲で栽培したマコモダケ・原木シイタケなど、田染荘小崎の里山の恵みをたっぷり使った料理が楽しめますよ！



荘園カレー



荘園ピザ